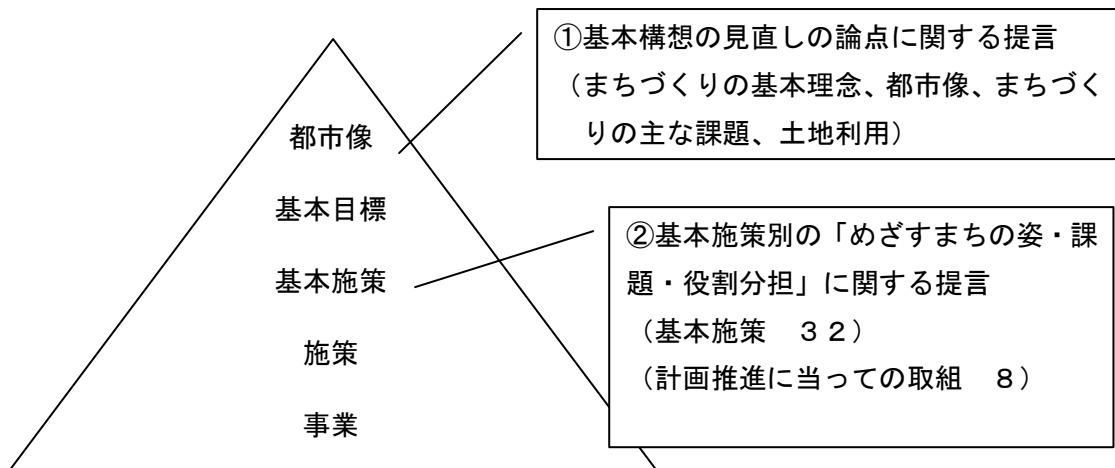


## 市民検討協議会における検討について

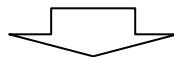
## 1. 検討概要

- ・第6次総合計画の策定に向けて、市民視点で下記の事項について協議・提言をいただきたいと考えております。



## ステップ1：第1回～第2回

「まちづくりの基本理念、都市像、まちづくりの主な課題、土地利用」の見直しに関する協議



## ステップ2：第2回～第6回（予定）

基本施策別の「めざすまちの姿、課題、役割分担の考え方」に関する協議



## ステップ3：第7回～第10回（予定）

ステップ1、ステップ2の協議結果のまとめ（提言書づくり）

## 2. 各会議の進め方

会議は概ね次のような流れで進めることを考えております。

- ・全体で当日の協議内容について説明
- ・グループに分かれて協議
- ・再度全体で集まり、グループの協議結果の発表・確認、事務連絡

<基本施策の検討に関する協議スケジュール案>

グループ	番号	基本施策（取組）	検討協議会
健康・福祉部会	I-1	健康づくりの推進	第2回
	I-2	子育て支援	第3回
	I-9	地域福祉活動の支援	
	I-3	高齢者サービスの充実	第4回
	I-8	低所得者の自立支援	
	I-4	障害者サービスの充実	第5回
	I-5	福利厚生事業の支援	
	I-6	国民健康保険の安定運営	
	I-7	国民年金制度の普及	第6回
生活・環境部会	II-1	自然の保護と回復	第2回
	II-2	緑の整備	第3回
	II-3	生活環境の保全	第4回
	II-4	循環型社会の形成	
	II-5	防災対策の強化	第5回
	II-6	交通安全の確保、地域安全の推進	第6回
文化・学習部会	III-5	スポーツ活動の支援	第2回
	III-1	人権と平和の尊重	第3回
	III-2	男女共同参画の拡大	
	III-3	生涯にわたる学習活動	第4回
	III-4	文化・芸術活動の支援	
	III-6	学校教育の充実	第5回
	III-7	青少年の健全育成	
	III-8	コミュニティの形成	
	III-9	国際化と都市間交流の推進	第6回
都市基盤・産業部会	IV-3	景観の保全と形成	第2回
	IV-1	計画的な土地利用の推進	第3回
	IV-2	まちの整備	
	IV-4	公共交通の利便性の向上	第4回
	IV-5	道路等の整備	
	IV-7	商工業の振興	第5回
	IV-8	都市農業の育成	
	IV-6	地域の情報化の推進	第6回
行財政運営部会	V-1	適切で効果的な情報公開	第2回
	V-2	広報活動の充実	第3回
	V-3	広聴活動の充実	
	V-4	市民参画の推進	第4回
	V-5	計画的な行財政の運営	第5回
	V-6	効果的・効率的な行政運営の推進	
	V-7	職員の育成と組織の活性化	第6回
	V-8	財政運営の効率化	

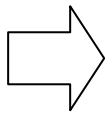
※基本施策の関係性や検討範囲の広さを考慮した検討スケジュール案です。

### 3. 検討項目の設定の背景

1) PDCAサイクル（P＝計画、D＝実施、C＝評価、A＝改善）に基づいた計画策定

- ・継続性のあるまちづくりを進めていくためには、PDCAサイクルに沿った計画策定が重要になると考えております。
- ・第6次総合計画の策定は、第5次府中市総合計画後期基本計画をもとに、見直しの論点を整理しながら策定作業を進めていきます。

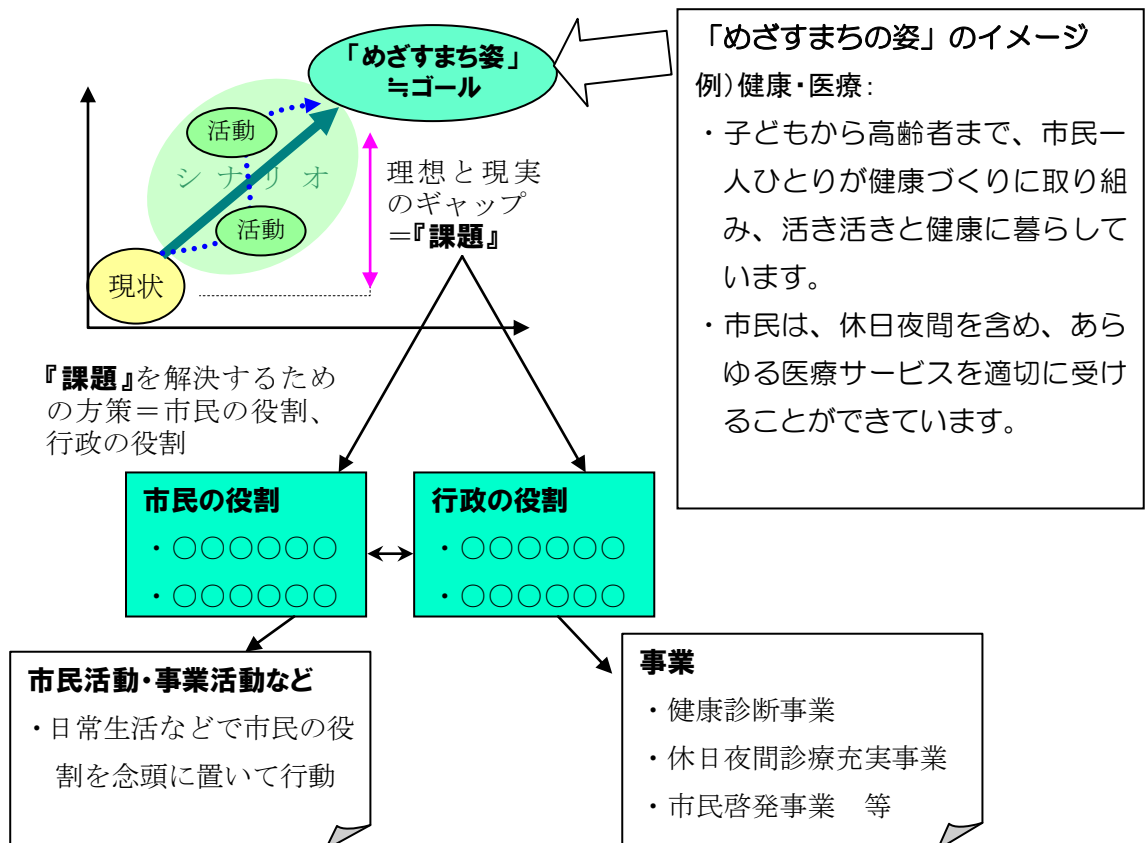
＜市民検討協議会の検討項目＞



- ①基本構想の見直しの論点に関する検討
- ②基本施策別の「めざすまちの姿・課題・役割分担」に関する検討

2) なぜ現計画にない「めざすまちの姿、役割分担」を検討するのか。

- ・総合計画は、市民と行政とが共にまちづくりを進めていくための基本的な計画です。
- ・市民、行政それぞれが同じゴールを共有し、そのゴールに向かって工夫しながら行動していくことが必要です。
- ・市民検討協議会の検討では、このゴール（めざすまちの姿）を明らかにした上で、ゴールに向かうための役割分担の考え方（市民の役割、行政の役割）を協議いただきたいと思います。



#### 4. 市民検討協議会からいただきたい提言のイメージ

##### ■提言①：基本構想の見直しの論点に関する提言イメージ

まちづくりの基本理念	<ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能性に関する観点を追加した方が良い。</li> <li>・人間性の尊重などの難しい表現は用いず、意味が分かりやすい言葉で説明した方が良い。</li> </ul>
都市像	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連続性のあるまちづくりを展開するため、現計画と同じとする。</li> <li>・「にぎわい」をイメージできる言葉を追加した方がよい。</li> </ul>
まちづくりの主な課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</li> <li>・○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</li> </ul>
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</li> <li>・○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</li> </ul>

##### ■提言②：基本施策別の「めざすまちの姿・課題・役割分担」に関する提言イメージ

基本目標	I 安心でいきいきと暮らせるまちづくり（健康・福祉）
基本施策	1 健康づくりの推進
<b>めざすまちの姿（平成 33 年のまちの姿）</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもから高齢者まで、市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、生き活きと健康に暮らしています。</li> <li>・市民は、休日夜間を含め、あらゆる医療サービスを適切に受けることができます。</li> </ul>	
<b>主な課題</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の健康づくりの継続、健康維持のための正しい知識の習得が課題。</li> <li>・病気の早期発見、新型インフルエンザなどの感染症等の予防が課題。</li> <li>・「かかりつけ医」の定着、及び医療機関の機能分担の適正化が課題。</li> <li>・安心して、妊娠、出産、育児ができる環境づくりが課題。</li> </ul>	
<b>役割分担の考え方</b>	
<b>【市民の役割】 将来像の実現に向けて自分たち市民ができること、取り組むべきこと</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の健康に関心を持ち、正しい食生活、健康づくりに取り組む。</li> <li>・定期的に健康診断を受けたり、予防接種を受けるなど、病気の予防・早期発見に心がける。</li> <li>・「かかりつけ医」を持つなど、いざというときのための備えをする。</li> <li>・母子の健康を守るための正しい知識を身につける。</li> </ul>	
<b>【行政の役割】 自分たちの取り組みを実現するために行政に支援してもらいたいこと、行政が行うべきこと</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣病や介護予防など健康に関する正しい知識を普及する。健康づくりの機会・場を充実する。</li> <li>・食に関する関心を高める機会を提供し、市民の健康的な食生活の実践を支援する。</li> <li>・各種健康診断を充実するとともに、定期的な受診の重要性を周知する。感染症等の予防対策を充実する。</li> <li>・市内医療機関の協力のもと、医療体制を確保・充実する。「かかりつけ医」の定着に向けた情報提供を強化する。</li> <li>・母子を対象とした検診や、保健指導を確保・充実する。</li> </ul>	
<b>その他 提案事項</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・指標のアイデア、事業のアイデアなどの提案など</li> </ul>	

## 5. 次回の協議内容

### 1) 日時等

日時：平成24年2月4日（土）9：30～12：00（予定）

場所：市役所北庁舎第1～3会議室

### 2) 次第案

- ・本日の協議内容の説明（全体）
- ・基本構想の見直しの論点検討（まちづくりの主な課題、土地利用）に関するグループワーク
- ・基本施策1つを対象に「めざすまちの姿・課題・役割分担」に関するグループワーク
- ・グループの協議結果の発表・確認、事務連絡（全体）

### 3) グループごとの協議テーマ

グループ名	協議テーマ
健康・福祉部会	I-1 健康づくりの推進
生活・環境部会	II-1 自然の保護と回復
文化・学習部会	III-5 スポーツ活動の支援
都市基盤・産業部会	IV-3 景観の保全と形成
行財政運営部会	V-1 適切で効果的な情報公開

※行財政運営部会は、第2章 計画推進に向けた取り組みの「取組」ごとに検討

### 4) お願い

次回会議までしばらく期間がありますが、協議テーマに関して「めざすまちの姿」「課題」「役割分担の考え方」についてお考えを整理してきていただければと考えております。

参考：次回のグループワークに向けたメモ用紙（12ページ）

## 本日のグループワークの進め方

### 1. 気持ちよく協議するための会議ルール

みんなで楽しく活発な意見を交わし合うためにいくつかのルールを守りましょう。

- 1. お互いの意見を尊重しましょう。**
- 2. 誹謗中傷はせず、前向きな意見を出し合いましょう。**
- 3. みんなが自分の意見を発言できるよう、発表時間を守りましょう。**
- 4. まちがいなく意見を残せるよう、付箋に意見を書きましょう。**

### 2. 本日の協議テーマ

#### ■テーマ

- ・第6次総合計画の「まちづくりの基本理念」と「都市像」の検討材料として、第5次総合計画の「まちづくりの基本理念」と「都市像」を見直し方向性について

まちづくりの基本理念：まちづくりを進めていく上で大切にしていこうと、まちづくりをどう進めていくのかに関する根本的な考えを表すもの  
都市像：将来のまちの姿を表すキャッチフレーズ

※「第5次府中市総合計画 後期基本計画」290ページ参照

#### ■本日のゴール

- ・各グループから、まちづくりの基本理念、都市像の見直しに関する意見を出していただき、全体で確認する

#### ■進め方

- ・グループに分かれて、見直しに関する意見について検討（60分程度）
- ・全員で各グループの発表を聞き、各グループの意見を全体共有する（15分程度）

#### ■グループ検討の進め方

- ・まず、お互いに自己紹介し、「司会者」「書記」「発表者」を決めてください
- ・司会のもと、1人ずつそれぞれの考えを2分程度で発表し、全員が発表してください
- ・発表者は、自分の考えの概要を付箋にメモして、司会者・書記に提出してください
- ・全員が発表できたら、自由に意見交換し、グループの発表内容を整理します

※初回は、職員が「司会者」「書記」を担当します。2回目以降は、分担をお願いします

■発表用紙のイメージ

1. まちづくりの基本理念の見直しについて

<p>現計画</p>	<p>まちづくりにあたって、市民が主体で、みんなにやさしく、安心して快適に暮らすことができるよう「人間性の尊重」を基本理念とします。</p>
<p>見直しの視点</p>	<p>●追加すべき内容やキーワードは？</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px; height: 40px;">次の世代につなげる</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px; height: 60px;">                 持続可能な 持続可能な 持続可能な まちづくり             </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; height: 40px;">                 ○○○○○ ○○             </div> </div> <p>●わかりにくいなどの理由で見直すべき内容は？</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px; height: 40px;">人間性の尊重が難しい</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; height: 40px;">                 ○○○○○ ○○             </div> </div> <p>●その他のご意見</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px; height: 40px;">キーワードだけでなく、説明を追加</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; height: 40px;">                 ○○○○○ ○○             </div> </div>

2. 都市像の見直しについて

<p>現計画</p>	<p>心ふれあう 緑ゆたかな 住みよいまち ※府中らしさを感じられるか、ふるさと意識を持てるかななどの観点を踏まえて検討してください。</p>
<p>見直しの視点</p>	<p>●追加すべき内容・キーワードは？</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px; height: 40px;">にぎわいをイメージできる言葉</div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 10px;">↔</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px; height: 40px;">現計画と同じでよいのでは</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; height: 60px;">                 ○○○○○ ○○             </div> </div> <p>●必要性の低い内容・キーワードは？</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; height: 40px;">                 ○○○○○ ○○             </div> <p>●見直し案は（検討できれば）？ 『○○○○○○○○○○なまち』</p> <p>●その他のご意見</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; height: 40px;">                 ○○○○○ ○○             </div>



1) 東村山市 平成23年度

## 1 目指すべきまちの姿（将来都市像）

東村山市第4次総合計画では、今後10年間で展望した中で目指すべきまちの姿（将来都市像）を次のとおり掲げます。



一つひとつの音が独立しながらも出あい、重なり、響きあうことで、素晴らしいハーモニーを生み出すように、多様な市民がいきいきと個性を発揮しながら、社会的に孤立することなく、互いにつながり、支え合うことで、新たなものを生み出す、協働・協和のまちを目指します。

東村山の特色である緑などの自然環境と都市機能が調和する東村山らしいまちづくりを推進し、市民一人ひとりが安全と安心を享受し、このまちで暮らすことで、より豊かに人生を歩むことができる生活充実都市を目指します。

あたたかな笑顔に満ちあふれ、喜びや誇り、そして明日への希望が次代へとつながる、元気で活力のあるまち「東村山」を目指します。



# 3

## まちづくりの基本姿勢

だれもが東村山市に住むことに誇りを持ち、「住んでよかった、これからもずっと住み続けたい」と思えるまちづくりを進め、次の世代に自信を持って引き継げる地域社会を確立するため、すべての分野にわたって基本とするまちづくりの考え方を次のとおり定めます。

### 基本姿勢1 人と人が支え合う協働のまちづくり

多様化している地域のくらしを取り巻く課題を解決するために、行政と個人、自治会、市民活動団体及び事業者などが互いに情報を共有し、協働のまちづくりを進めることが求められています。人と人がつながり、それぞれが責任と役割を認識しながら支え合うまち、「みんなで創る、みんなの東村山」を基本姿勢とします。

### 基本姿勢2 市民の命を最優先にしたまちづくり

社会経済情勢の変化が著しく、先行き不透明な時代の到来により、市民のだれもが日々のくらしの中で安全・安心を実感し、健やかに生活できることを望んでいます。市民一人ひとりのかけがえのない命をいつまでも大切にしていくことを最優先にしたまちづくりを基本姿勢とします。

### 基本姿勢3 経営の視点に立ったまちづくり

新しい時代を生き抜く持続可能な地域社会の確立に向け、最小のコストで最大の成果をあげることが求められています。行財政改革と職員の資質の向上に努めるとともに、市全体から見た課題の重要性や緊急性を踏まえつつ、重点的・優先的に取り組む必要のある施策・事業を的確に取捨選択し、これらに経営資源を集中的に投入する「選択と集中」を基調とする、経営の視点に立ったまちづくりを基本姿勢とします。

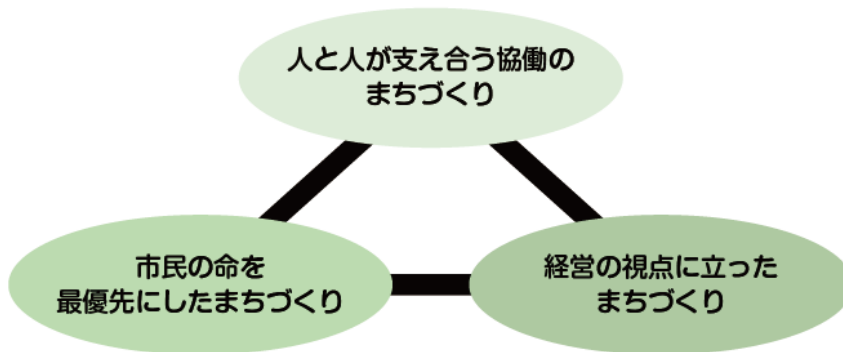


図4 まちづくりの基本姿勢

## 第1章 まちづくりの基本方針

### 第1節 まちづくりの基本理念

私たちのまち日野市は、七生丘陵などの緑、市街地と農地が共存する景観、多摩川、浅川の清らかな流れ、湧水や用水路など豊かな自然に育まれながら、古くから宿場町として栄え、現在は多摩地区有数の製造品出荷額を誇る工業都市、そして住宅都市としての顔を持っています。そして、市民活動が活発で、市民自治を大切にしたまちです。

このまちは、先人から受け継いできた貴重な財産であり、昔から地域を大切に思う心により、守り、育てられてきました。これからも、親・子・孫といった世代を越えた交流や、地域でのつながりを持ち続け、次の時代に美しいふるさとを継承するために4つの基本理念をもとにまちづくりを進めます。

#### ①市民が主役のまち

本市では、これまでも市民活動が活発に展開され、市民参画、協働を重視したまちづくりを進めてきました。今後も、市民がまちづくりの主役として活躍できるまちをめざし、主権者として市政に積極的に参加していただくとともに、市民、自治会などのコミュニティ、NPO<sup>＊6</sup>、事業者などが持てる力を発揮できるまちづくりを推進します。

#### ②水とみどりのまち

本市には、七生丘陵や多くの緑地、市街地と共存する農地などの豊かな緑があります。また、日本有数の用水路、そして多摩川、浅川などの豊かな水環境があります。これらの自然環境は、都心では得られないものであり、先人から受け継いだ財産です。これらの美しい財産を活かしたまちづくりを進めるとともに、次の世代へ引き継げるよう、自然環境を守り育てます。

#### ③つながりを大切にするまち

私たちは、家族とのつながり、人とのつながり、地域とのつながりなどの「横のつながり」により、安心感、思いやり、支え合いなどを得ることができます。また、世代を越えた「縦のつながり」により、このまちの暮らし、環境、歴史、文化、伝統を受け継ぎ、生まれてくる子どもたちにつなげていくことができます。本計画では、これらの「横のつながり」「縦のつながり」を重視したまちづくりを展開します。

#### ④持続可能なまち

経済の低成長や少子高齢化・人口減少などに伴う税収減が想定される一方で、福祉のための扶助費<sup>＊42</sup>や公共施設などの老朽化対策費がこれまで以上に必要な時代を迎えています。このような厳しい財政状況の中でも、将来の世代に負担を課すことなく、受け継がれてきたこのまちを継承できるよう、長期的な社会・経済情勢の動向などを見極めながら、将来にわたって持続可能な行財政運営を進めます。

## 第2節 将来都市像

本市は、2010プランにおいて定めた将来都市像「ともに創りあげる 住みいい・ここちいい・いきいきのまち 日野」に基づいて、市民との協働によるまちづくりを進めてきました。

2020プランにおいては、2010プランの将来都市像、そしてまちづくりの基本理念を踏まえ、新たな時代に対応した将来都市像を次のとおり定めます。

# ともに創ろう 心つながる 夢のまち 日野 ～水とみどりを受けてごう～

### 将来都市像「ともに創ろう 心つながる 夢のまち 日野」に込めた思い

#### ともに創ろう

「ともに創ろう」には、2010プランでめざしてきた協働によるまちづくりを継承・発展・実践する思いを示しています。市民がまちづくりの主演として活躍し、生きがいを感じ、お互いを思いやり、助け合いながら、いきいきと暮らしているまちをめざします。

#### 心つながる

「心つながる」には、市民がさまざまな人とふれあい、心のつながりを育みながら、幸せを感じ、安心して暮らせるまちを実現する思いを示しています。また、次の時代に美しいふるさとを継承できるよう、生まれてくる子どもたちにこのまちを大切に思う心をつなげていきます。

#### 夢のまち

「夢のまち」には、市民が夢や希望を抱いて前向きに暮らすことができる、バランスよく発展が遂げられた住みよいまちを実現する思いを示しています。

参考資料：第2回グループワークに向けたメモ用紙

第2回グループワーク用メモ用紙

<b>グループ名</b>	
<b>基本目標</b>	
<b>基本施策</b>	

**めざすまちの姿(平成33年のまちの姿)**

(市民を主語にすると考えやすいです ※計画の推進にあたっては一部該当せず)

**主な課題**

(めざすまちの姿と現状のギャップを埋めるために必要なことを課題と捉えると考えやすい)

**役割分担の考え方**

**【市民の役割】**将来像の実現に向けて自分たち市民ができること、取り組むべきこと

**【行政の役割】**自分たちの取り組みを実現するために行政に支援してもらいたいこと、行政が行うべきこと

**■その他 提案事項**